

活動報告書

- ① グループ名 高木学園女子高等学校ハピートイズプロジェクト
- ② 提案名 “世界の子どもに笑顔を届ける!クリスマスツリー”
- ③ 助成を受けて行った活動の時期及び内容

■10/4(土),5(日)の高木祭(学園祭)において、一般の方にみなとみらいウインズスクエアで展示予定の告知。高木祭では、ぬいぐるみの綿入れを一般の方にも協力していただき、制作をすすめました。また、来年度一緒に作っていただけの方を募り、13名の方が連絡先を教えてくださいました。右写真は、オーガニックコットン(綿)を栽培し、成長した様子です。



■11/26より専用ブログの開設をしました。(展示期間は学校のホームページのトップページに)2月初旬までに18回の更新をし、ご覧になっていた方は1836名。来年度、一緒にやりましょうの呼びかけに1人でしたが反応がありました。

■11/28-12/25 クインズスクエアインフォメーション横に展示



展示前日の夜中の設営作業となり、前日11/27に「ぬいぐるみ70体」を宅急便で送らせていただきました。11/28の早朝に出来上がりましたが、生徒が活動できるのは夕刻、それまでの間、ぬいぐるみ無しの台座だけでは寂しいので先発の70体を展示し、昼休みに今日持って行く90体を準備し、学校が終わり次第、今回のプロジェクトの主要メンバーでぬいぐるみを飾りに行きました。これで合計160体を飾ることができました。



12/12にぬいぐるみの追加を行いました。当初、入れ替えの予定でしたが、展示の最終日であるクリスマス日に飾れてあるものと、ないものがあっては、せっかく作っていただいた皆さんに失礼かと思い、急遽追加の形をとりました。ひな壇に飾ってあるものは下部におろし、新たに持ってきた160体をひな壇に飾り、合計330体を展示する事となりました。



■12/25に防犯面も含め、事故なく無事に終了できた事を確認し、深夜の解体作業で26日早朝に、解体された台座が学校に届きました。来年度も使用できるよう、学校の倉庫に大切に保管させていただいています。



■1月の活動としては、展示後のぬいぐるみの手直しをしました。色々な方が作っていただき、綿入れが不十分だったり、縫い方が違っていたり、甘かったりと一ヶ月の時間が必要でした。

■メッセージカードの作成



1月下旬より世界に向けてぬいぐるみを贈る準備に取り組んでいます。

ぬいぐるみと一緒にメッセージカードを贈りたく、メッセージカードを作成し、皆で「一言メッセージ」を書いています。表面は日本の横浜から発信しているイメージを出したく、今回お世話になったみなとみらい地区をバックに、今回主体となり活動したJRC部と家庭科同好会のメンバーを載せさせていただきました。裏面は、今回のキャラクターとなった「リス」とメッセージが書けるページを作りました。(400枚作成)

■贈り先の決定

フィリピン・カンボジアの孤児院を支援するチャリティー団体「+one(プラスワン)」に仲介していただきました。フィリピン・マニラ市郊外にある児童養護施設「CMSP」へは、9月に訪問予定があるということで直接渡して頂きます。(150体)その時の様子は写真で頂けることになっています。カンボジア・シエムリアップ市内の孤児院「クルサー・リツリエイ」へは贈る形をとりました。(30体)子供たちの様子の写真を依頼してあります。その他、残りは継続して贈り先を交渉中です。

④ エリアマネジメントにおける効果

地球環境からの面で、さまざまな場所でいらなくなった布を再利用した手作りでしたので、貢献できていると思います。地域の広報や活性化については、この展示期間に週に1,2回、様子を見に行き、見ていただいている方に声をかけ、主旨を話させていただきましたが、私一人の時もそうですが、生徒を連れて行ったときはなおさら、皆さん興味深く聞いていただき、今回のプロジェクトに賛同していただけたようです。それが生徒たちの取り組みと知り、さらに賛同していただき、逆にありがたい言葉を沢山かけていただきました。このプロジェクトを継続していく中で、「今年もやっている」「今年は何のキャラクターなんだろう」「今年も私も一緒にやってみよう」とつなげていく一歩と考えています。

⑤ 今後の活動展望(課題や活動の広げ方、継続性 等)

継続していく中で活動が広がっていくと考えていますので、来年度も是非やらせていただきたいと思います。学校内での部員や一緒にやってもらえる仲間の確保が大きな課題です。また、一般の方に

どう広げていけるかは模索中です。HP等では限界もあり、イベントへ参加し、呼びかけたり、展示させていただいた場所でワークショップ等を開かせていただき、広める方法も模索しています。台座は大切に使い、費用はかからないと思いますが、運搬・設置の費用は毎年必要なので、費用面でも悩んでいます。

収 支 決 算 書

団体名 高木学園女子高等学校ハッピートイズプロジェクト

1 収入

項 目	金 額	説明 (負担者及び負担方法等)
交付された助成金 (A)	500,000	
自己負担	114,869	学校法人高木学園より
自己負担	15,200	JRC部、同窓会菊蘭会より (学園祭収入)
合 計	630,069	

2 支出 (助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
ツリー制作運搬・設置費	1	575,000	575,000	振込手数料270円含む
会場設営費(道路使用料)	1	10,476	10,476	設営費9,828 振込手数料648
ぬいぐるみ運搬費	1	1,836	1,836	学校よりみなとみらい 宅急便
ぬいぐるみ材料費	1	21,192	21,192	展示終了後、手直し時の 綿・糸の材料費
メッセージカード印刷代	1	14,710	14,710	400枚印刷
消耗品	1	4,147	4,147	色鉛筆、サインペン等の 文房具
ぬいぐるみ運搬費	1	1,944	1,944	検品で業者に依頼 宅急便
メッセージカード郵送	1	764	764	宅急便
合 計 (B)			630,069	

3 決算後の助成金の額

【みなとコース】

- (1) (A) ≤ (B) の場合 (A) の額 ¥ .-
- (2) (A) > (B) の場合 (B) の額 ¥ .-

【みらいコース】

- (1) (A) ≤ (B) × 4/5 の場合 (A) の額 ¥ 500,000-
- (2) (A) > (B) × 4/5 の場合 (B) × 4/5 の額 ¥ .-